

令和5年度福島県立高等学校入学選抜における選抜方法

【調査票】

| | | |
|------|--------------|-----|
| 学校番号 | 学校名 | 課程 |
| 42 | 福島県立若松商業高等学校 | 全日制 |

【前期選抜】

特色選抜

| | | |
|----------------|-----------|--|
| 大学科 小学科 | 募集 定員枠 | 志願してほしい生徒像 |
| 商業科 | | 本校は、文武両道の学校づくりを推進し、勉学・資格取得・部活動をとおして人間力（学力・品格・特性、コミュニケーション能力）を高め、社会の形成者として必要とされる資質を備えた生徒を育成している商業高校であり、次のような生徒を求めている。 本校の指定する部活動において、顕著な実績を残した者又は優れた能力を有する者で、その競技を3年間継続する意志のある者。また、学習と部活動を両立する強い意志のある者 各科共通 |
| 商業科 会計ビジネス科 | 30% 程度 | ① 経済活動や会社経営に必要な会計処理の知識・技能を習得したい者 ② 将来、公認会計士や税理士を目指したい者 ③ 簿記検定試験等、資格取得に積極的に挑戦する者 |
| 商業科 情報ビジネス科 | 30% 程度 | ① 情報処理に興味を持ち、プログラムの作成について学習したい者 ② 将来、情報処理技術者を目指したい者 ③ 情報処理試験等、資格取得に積極的に挑戦する者 |

選 抜 資 料

| 学 力 検 査 | 特色選抜志願理由書 | 調 査 書 | 特 色 面 接 | 特 色 検 査 | 選抜資料の満点 | 備 考 |
|------------------------|---|--|--|---|-----------------|-----|
| 5教科とする。 満点を250点とする。 | 本校の当該学科への志望動機及び将来への抱負、高校生活で特に学びたいこと等について本人が記入する。 顕著な実績についても記入する。 | 「各教科の学習の記録」は135点満点とし、「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は35点満点として、合計170点満点とする。 | 個人面接を実施する。 本校での学ぶ意欲や目的意識を確認する。 面接は点数化し、30点満点とする。 | 実技を実施する。実技では各種技能や基本的な身体能力をみる。実技については、110点満点とする。 | 全体の満点は、560点とする。 | |

令和5年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

| 学校番号 | 学校名 | 課程 |
|------|--------------|-----|
| 42 | 福島県立若松商業高等学校 | 全日制 |

一般選抜

| 大学科 小学科 | 募集定員 | 選 抜 資 料 | | | 学力検査と調査書の成績の比重 | 備 考 |
|----------------|------|------------------------|--|---------|----------------|-----|
| | | 学 力 検 査 | 調 査 書 | 一 般 面 接 | | |
| 商業科 会計ビジネス科 | (80) | 5教科とする。 満点を250点とする。 | 「各教科の学習の記録」は195点満点とする。 「特別活動等の記録」は、点数化しないが精査する。 | 実施しない。 | 同等とする。 | |
| 商業科 情報ビジネス科 | (80) | | | | | |

【後期選抜】

| 大学科 小学科 | 選 抜 資 料 | | | 備 考 |
|-------------------------------|--|--|--|-----|
| | 調 査 書 | 面 接 | 小論文（又は作文） | |
| 商業科 会計ビジネス科 情報ビジネス科 | 「各教科の学習の記録」は135点満点とする。 「特別活動等の記録」は、点数化しないが精査する。 | 個人面接を実施する。 面接の内容には、中学校における学習活動の成果を問う内容（国語、数学、英語）を含む。 面接については、段階評価する。 | 作文を実施する。 あるテーマについて、600字以内で自分の考えを述べる作文とする。 作文については、点数化し、20点満点とする。 | |